



双ヶ丘中だより



京都市立双ヶ丘中学校 令和7年9月22日号

学校教育目標「自ら学び、未来を創造できる生徒の育成」～楽しくなければ学校ではない～

暦では、そろそろ秋の気配が。。。という時期になりました。朝夕が急に涼しくはなりましたが、日中は「まだ夏!？」という天気ですね。秋雨前線や台風の情報もあり、これでやっと秋になるのでしょうか。本当に最近では四季というより、二季になっているような気がします。春や秋の季節を感じる期間がとても短いですね。家で衣替えの度に、着る服装も T



シャツなど速乾性の服ばかりが増えて、春秋に着用するような服が少なくなったと感じています。さて、Ⅱ学期も始まり1カ月が過ぎました。(学校だけではなく、地域の)行事も多く、バタバタする日が続きます。本来、秋というと、スポーツの秋、読書の秋、食欲の秋、学びの秋・・・、色々あります。季節の変わり目でもありますので、体調にも気を付けながら充実した日々、そして、少しの秋を感じながら過ごしてください。



➤ 3年生へ、Ⅱ学期もはじまり

秋を感じながら優雅に過ごす。しかし、3年生はそれどころではないでしょう。いよいよ進路についての結論(希望)を出す時がきました。3年後やその先にどのようになっていきたいのか。どのような職に就きたいのか。みなさんも小さいころから色々な夢や目標を持ってきたと思います。その実現に向けての第一歩となります。7月にイチローさんが米国で野球殿堂入りをしたときのスピーチで、とても印象的なフレーズがありました。紹介しておきます。「夢は必ずしも現実的ではありません。目標は、どうたどり着けるかを深く考えれば、叶えることが出来るものです。若い選手には、夢を大きく持ってほしいけれど、同時に夢と目標の違いも理解してほしい。」



今3年生は、各自の目標に向かいながら日々たかたかっていることでしょう。そこには、大きな夢の実現のための目標があるのかもしれません。今はしっかりと前を向いて、その目標に向かって一步一步近づいていきましょう。もし目標と違う結果が出て、それは大きな夢に向かうには必要になることもあります。また、それが経験となり、人間として成長するかもしれません。本番に向けて、いよいよスタートです。最後までしっかりと歩きましょう。

➤ 最近、気になることが

悪戯(いたずら)というものは、昔からあるもので、私が中学校時代のときもありました。いたずらって、やる方は、後先のことを何も考えずに“おもしろいから”“楽しいから”という理由だけで行動に移してしまいます。しかし、やられた方の気持ちを考えたことはあるのでしょうか。私がみなさんによく言うことは、「相手の気持ちや立場になったら?」さて、いたずらをされて気持ちのいい人はこの世の中にどれだけいるのでしょうか。“見つからなければ”という考えを持っている人もいます。嘘や隠し事は、必ずばれます。もっと人が喜び、人に感謝される行動ができる生徒になって欲しいものです。ね!

➤ 保護者のみなさまへ

まだまだ暑い日が続いていますが、今、生徒たちは、合唱コンクールや文化祭に向けて準備の真っ最中です。音楽室や教室からは合唱の練習の音が聞こえたり、学年発表の準備等に取り組む姿が見られます。どの学年も、どのクラスも、「自分たちらしい発表をしたい!」という思



いで、協力しながら作り上げているようです。今年の合唱コンクールのスローガンは「欠けることのない一体感、達成感」、文化祭のテーマは「命・輝き・繋ぐ」。この言葉には、「仲間と協力する楽しさ」「見てくれる人との心の繋がり」という願いが込められているように感じます。保護者の皆様には、ぜひ当日、生徒たちの“今”を見ていただければと思います。普段は見られない表情、緊張しながらも一生懸命に発表する姿など、お子たちの新たな一面に出会えるはずですよ。どうぞ、楽しみに来校願います。